平成22年3月定例会 一般質問通告事項 3月4日(木)

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番 平 田 悌子 議員

1. 景気悪化の中での朝倉市における実態とその対策 について

- (1) 失業者数の実態と求職者数の実態をどのように 把握しているか。
- (2) 生活保護申請者や受給者の最近の動向をたずねる。
- (3) 一人親(母子・父子)家庭の生活実態はどのように変化しているか(年間所得など)。
- (4) 就学援助費受給者は増えているか。必要経費は 十分保障されているか。
- (5) 高校進学に対する影響は見られるか。
- (6) 失業者が増えているが、市としての対策をたず ねる。

2. 原鶴振興センター・サンライズの補修・改修について

- (1) サンライズの利用状況についてはどういう傾向 にあるか。
- (2) 原鶴温泉の入り込み客や物産館バサロの利用者 等と、サンライズ利用者の関連についての考え をたずねる。
- (3) 今後の交流人口増加のための位置づけはあるのか。
- (4) 利用者を増すために、早急な補修・改修が必要であると考えるが、計画について問う。

2番 冨 田 栄 一 議員

1. 合併時の「新市建設計画」について

- (1) 地域整備方針として3つの拠点を決めて計画を 進められた4年間だったと察するに、それぞれ の将来展望とこれからの課題について
- (2) 朝倉市全体の基本理念としての「共生」「交流」「自立」政策の強みとこれからの課題について
- (3) もみじ谷構想等の観光政策への展望

2. 目的税である入湯税の考え方

- (1) だれのための目的税なのか
- (2) 地域の発展力の創造のための財源として、裁量権を地域に渡さないか
- (3) 観光=地域の活性化 行政のできることは・・・

~ 昼 食 ~

3番 矢 野 公 子 議員

1. 市役所は市民の役に立つところ

- (1) 国や自治体には、さまざまな法律や条例、計画 等がある。それらを広く市民のものにするため に、どのような方策をとってあるか。
 - 例 · 労働安全衛生法
 - ・最低賃金法
 - ・朝倉市男女共同参画まちづくり条例
 - ・朝倉市食と農推進計画
- (2) 市民の生活を豊かにするための工夫はどうされているか。

4番 村 上 百合子 議員

1. 教育行政について

- (1)「国民読書年」としての市の推進計画を問う
- (2) 特別展等の具体的な取組みはあるのか
- (3) 巡回文庫・移動図書館の利用状況
- (4) 学習コーナーの設置について
- (5) 朝読の継続状況について
- (6) 学校図書館での増書予算計画を問う
- (7) 図書司書の役割と育成を問う
- (8) 姉妹都市との歴史的文化交流で青少年育成を問う

2. 下水道事業について

- (1) 下水道事業の進捗状況を問う
- (2) 今後の下水道事業について

5番 田 中 保 光 議員

1. 朝農跡地活用について

- (1) 朝農跡地管理と実施計画応募の処理状況について
- (2) 県有地の譲渡手続きの見通しについて
- (3) 今後の跡地活用計画推進と朝倉市の活用計画は決まっているのか
- (4) 譲渡後の維持管理はどうしていくのか

2. 朝倉市行財政経営改革プランについて

- (1) 最終年度としての総合的な成果はどう評価する
- (2) 行政評価システムの構築はどのような結果か
- (3) 補助金等の見直しは進んでいるのか

平成22年3月定例会 一般質問通告事項 3月5日(金)

※一人の持ち時間は執行部の答弁を含め1時間で、午前10時から始まります。

1番中島 秀樹 議員

1. 朝倉市の成長戦略について

- (1) 市役所という組織は何を実現するために存在するのか
- (2) 朝倉市の発展を阻害しているものは何か?
- (3) 朝倉市が発展していくために今後何をしなければならないか?

2. 人事登用について

(1) 市政に幅広く住民の声を反映させるためには何をしなければならないか

2番 草 場 重 正 議員

1. 教育行政について

- (1) 子供の携帯電話やインターネットの実態と対応
- (2) 学校の統廃合と再編について

~ 昼 食 ~

3番 安 陪 悟 議員

1. 教育行政について

- (1) 平成20年度朝倉市教育委員会の権限に属する 事務の管理及び執行状況の報告書について
 - ① 朝倉市の学校教育(小・中)のさらなる充実をめざして

2. 地域行政について

- (1) 平成22年度から発足するコミュニティ協議会 にかかわる課題解決に向けて
 - ① 地域(校区)への財源確保及び権限と責任・ 組織強化等諸問題について

4番 柴 山 恭 子 議員

1. 秋月郷土館整備計画について

- (1) 点としての計画でなく秋月全体としての町づく りを住民とともにどう考えるか
- 2. 甘木公園の整備について
- 3. 農業の活性化ついて
 - (1) 基幹産業としての農業に対し、行政は農業振興 にどう関わっていこうとしているのか?